

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	通所ひばり	公表日 R8年 3月 6日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・活動するのに十分なスペースは確保できている ・利用状況に応じてフロアマットの位置など調整している ・感染対策や緊急時に対応できるスペースを確保することでプライバシーも保っている 	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・安全面を配慮し、必要時応援体制をとり対応できている 	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせベッドを使用したり、パーティションで空間、環境を作っている。 	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・利用前後の清掃、環境整備を実施し感染対策を行っている ・季節に合わせて空間や環境作りを行っている ・個々に合わせた活動を考え提供している。 	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・個室はないがパーティションで個別の空間を作る工夫をしている ・必要時ベッド使用 	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・アクションプランをもとに実施し評価している ・朝礼や定期的なミーティングで伝達事項を伝えたり情報共有する場を作っている。 	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの意見は情報共有し、業務改善に努めている ・その都度話し合っている 	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・報、連、相がしやすい環境。問題があれば話し合い改善へとつなげている 	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> ・外部評価は実施していない ・併設施設職員を委員とした委員会を定例で開催している 	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画に沿って開催されている ・勉強会に参加し（オンライン等）学ぶことができている ・施設内の研修を受け、可能な限り外部の研修も受けている 	
支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・HPに公表している 	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・多職種と連携し、個々に合う支援計画を作成している 	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・支援会議で情報共有し検討している ・可能な限り全スタッフが参加できるよう設定し、意見や疑問点を出し合っている 	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・計画を把握し支援を行っている ・「こうの方がよい」等の助言も日々の業務の中で話し合うことができている。 	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・対象が重心のため、個別的にアセスメントしている 	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿って支援内容を設定している ・成長と共に内容を見直し計画を作成している 	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>		・保育士、支援員が主となり立案し、スタッフ全員で話し合い計画している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>		・多職種でアイデアを出し合い工夫している ・放デイ利用は利用時間が限られているがその中でも時間配分を考慮し季節のイベントなど組み込んでいる	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	<input type="radio"/>		・利用時間等に合わせ行っている ・成長や変化に応じて支援計画の修正を行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・毎朝ミーティングで伝達事項や一日のスケジュールを確認し共有している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>		・当日、または翌日に報告、情報共有を行っている ・気付きや疑問は感じた時点でスタッフ間で話し合っている ・気になったことはすぐに声かけ合っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	<input type="radio"/>		・活動内容や支援内容は日々の記録として残し振り返りができるようにしている ・評価につながるよう計画に基づいた記録を取っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	<input type="radio"/>		・6か月以内で行っている	
関係機関や保護者との連携	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	<input type="radio"/>			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	<input type="radio"/>		・個々に応じて視覚、触覚等で自己選択できる工夫をしている。 ・意思表示がしやすいように言葉かけに気を付けている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	<input type="radio"/>		・児発管が参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	<input type="radio"/>		・多職種と連携して支援している	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	<input type="radio"/>		・保護者を通し確認し、スケジュール調整をしている ・送迎時、学校と申し送りをしたり連絡帳を通して情報共有している ・不明な点は必ず保護者を通して学校に確認して頂いている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	<input type="radio"/>			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	<input type="radio"/>		・対象者がいる場合は行っている ・担当者会議を通じて情報共有している	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	<input type="radio"/>		・児発管が研修会やケース検討会に参加している	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		<input type="radio"/>	・入所児童との交流あり ・本体施設のイベントには参加することはできたが、地域の児との交流は今後の課題	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	<input type="radio"/>		・児発管が参加している	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	<input type="radio"/>		・送迎時に保護者と情報共有をし連絡帳なども活用することができる	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	<input type="radio"/>		・対象が重症児のため行っていない ・自宅での様子や気になることなどは個別に対応し、必要時情報提供している	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・契約時、面談時に説明している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・面談時に確認している。 ・送迎時などの時間に気になる事や相談、普段の様子を伺うようにしている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		・児発管が行っている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・児発管が主となって相談を受けておりスタッフ同士と一緒に考え対応している ・日頃から家族へ寄り添う言葉かけを行うようにしている ・送迎時にも対応している	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・家族参観という形でスタッフと家族や保護者同士で交流する機会を設けた。しかし体調不良などで行うことができず、個別対応となった	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・苦情はなかった ・主に児発管が対応しているが、スタッフ間でも情報共有し今後の対策を必ず行うようにしている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		・年2回通信を発行し、事業所の活動などを報告している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		・必要時、保護者に確認している ・施設の規定に沿って遵守している	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		・視覚、聴覚等からの情報伝達を個に合わせて行っている。 ・連絡帳などを活用し情報共有している ・送迎時などにお伝えしている	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	・今後の課題である		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		・定期的にマニュアルの見直しやシミュレーションを行い、振り返りをする事が出来ている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		・定期的に訓練を行いスタッフ間での確認をしている ・必要物品、対応など一覧にまとめたものを確認しやすい場所に掲示している	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		・利用開始時、受診後などに確認している ・服薬変更や予防接種状況などその都度確認している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		・保護者に確認している ・提供時献立と食札で確認している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		・計画に沿って支援している	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		・面談時行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		・医療安全委員会にて検討し情報共有している ・スタッフ間でその都度情報共有し対策を検討している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		・研修と自己チェック評価を行っている ・スタッフ間で注意喚起している	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		・モニタリングで見直しをしている		